

石見下申楽

いわみ

羽村公演



島根県で受け継がれる
舞いや囃子の伝統芸能
荘厳・華麗な神話の世界が
羽村で繰り広げられる

平成29年
1月15日(日)

開場 13:00 開演 13:30

羽村市生涯学習センターゆとろぎ 大ホール
(公演後、神楽とふれあう交流あり)

演目「大蛇」

《チケット》全席指定 大人 **2,000** 円 高校生以下 **500** 円

※未就学児は入場できません。保育あり (要予約・有料)

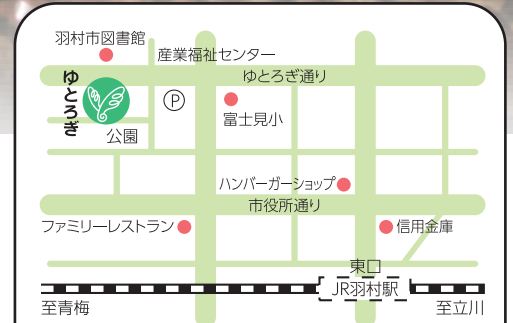
10月16日(日)より下記窓口にて発売開始

ゆとろぎチケットカウンター (9:00~17:00・月曜休館) **042-570-0707**

羽村市スポーツセンター (9:00~17:00・月曜休館) **042-555-0033**

マルフジ 青梅・羽村・福生市内6店舗のサービスカウンター

西多摩新聞社チケットサービス (土日定休) **0120-61-3737**



JR 青梅線羽村駅 東口下車 徒歩 8分

- JR 東京駅から青梅特快で1時間3分、快速で1時間13分。JR立川駅から20分
- 圏央道青梅ICおよび日の出ICからおおよそ15分



【出演団体】有福神楽保持者会

島根県の石見地方に伝わる石見神楽の中のひとつである有福神楽は明和年間（1760年頃）、神職とともに舞い始めたことに発すると伝えられています。

保持する演目は極めて多く、他所ではあまり舞われない演目を保持しており、昭和39年5月に島根県無形民俗文化財の指定を受けました。また、このような伝統ある演目に加え、創作神楽にも力を入れて取り組んでおり、現在保持演目38演目を18名の会員で保持継承しています。

有福神楽は毎年10月第2日曜日に下有福八幡宮で行われる例大祭で、『尊神・神迎え・神降し』の儀式舞をはじめ、『天神・大江山・神祇太鼓・大蛇』など約15演目を夜9:00～明朝6:00まで休みなく奉納します。年間を通じて近隣の祭りイベントなどあわせ約40回の公演をしています。また、国内はもちろんアメリカ・イギリス・ドイツ・スペインなど世界各国でこれまで9回の海外公演を行い、日本の伝統芸能を世界の人々に広め好評を博しています。



一景 剣舞 (けんまい)

この舞は「神迎え」等と同じ神事舞といわれる優雅な演目



二景 神祇太鼓 (じんぎだいこ)

この神楽は儀式的な要素のある演目で特に音曲に注目



三景 人倫 (じんりん)

石見神楽の中で最も親しまれている神楽



四景 五郎の王子 (ごろうのおうじ)

内容が多岐にわたり曆にまつわる素晴らしい口上が特徴の神楽



五景 大蛇 (おろち)

島根県指定無形民俗文化財

須佐之男の命(すさのおのみこと)が大蛇を退治し稲田姫(いなだひめ)と結ばれると云う神話を神楽にしたもの

石見神楽展

平成29年1月7日(土)～15日(日) 10:00～17:00
ゆとろぎ展示室 (入場無料)
石見神楽に使われる「衣装」や「面」などを展示いたします。



(写真提供) 島根県立古代出雲歴史博物館

神楽との交流

公演終了後、ホワイエにて出演者や大蛇など「有福神楽」とふれあう、交流の場を設けます。



〈イベント案内〉小沢式三番・湯久保獅子舞公演

出演：檜原村 小沢式三番保存会、湯久保獅子舞
日時：平成29年1月7日(土) 12:30開場 13:00開演
場所：羽村市生涯学習センターゆとろぎ 大ホール
全席自由：入場料無料(要入場整理券)
未就学児入場不可 保育あり(8日前まで要予約・有料)
入場整理券配布：10月16日(日)から直接ゆとろぎ窓口へ
主催：羽村市・羽村市教育委員会 後援：檜原村教育委員会